

三木市立金物資料館 第35回特別企画展を開催 大工道具の歴史 第4章 ～小刀～ —素手では出来ない細工をその手に—

日本の建築を支えてきた大工道具の歴史を、2016年から毎年1品目ずつご紹介しています。第4章となる今年のテーマは「小刀」です。使い方を限定しない自由な刃物、小刀。色々な人の手となり様々な物を生み出してきたこの道具の歴史に是非触れてみてください。

1 展示会場 三木市立金物資料館（三木市上の丸町5番43号）

2 展示期間 10月22日（火）～12月1日（日）

3 入館料 無料

4 期間内イベント

- ・特別講演「三木小刀のルーツ」

講演者 播州三木打刃物伝統工芸士 長池廣行氏

日時 11月17日（日）午後1時～2時

会場 みき歴史資料館 3階 講座室

- ・限定企画「釘を使ったペーパーナイフ作り」

5寸釘を鋸で叩いてペーパーナイフを作ります。

日時 11月17日（日）午後1時～4時

会場 三木市立金物資料館

問い合わせ先 三木市産業振興部商工振興課かなもの振興係
電話 0794-82-2000（内線2233、2232）